


よくある質問

Question & Answer

Q

大学院を受験したいのですが、どうしたらいいですか？

A

 ホームページの教員紹介等から、指導を希望する教員のプロフィールや研究業績等をご覧ください。

そのうえで、志望分野の教員に連絡を取り事前相談をしたうえで、受験するかどうかを決定してください。


 [博士前期課程教員一覧](#)

 [博士後期課程教員一覧](#)

Q

修士課程においてどの領域を希望したらいいかわかりません…

A


 働いていた領域に関連し、将来どんな看護職を目指したいのか、何を勉強しそれをその後の将来にどのように生かしたいのかによると思います。

それらを含め、各領域教員が相談に応じます！

Q

仕事をしながら大学院で学びたいのですが、可能ですか？


A

 本学では社会人学生に対する履修上の配慮として、大学院設置基準第14条特例を適応し、夜間、土日等の特定の時間、時期に授業や研究指導を行うという教育を実施しています。この特例を利用して就学を希望する場合は、事前相談の際に指導教員に申し出てください。

Q

長期履修制度はありますか？

A

 職業を有している等の理由により、標準修業年限での修了が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修を認めるものです。

本学博士前期課程では3年または4年、博士後期課程では4年～6年の期間で、許可を得たものが、計画的な履修を行うことができます。

この制度を希望する者は、大学院受験出願時に申請する必要がありますので、事前相談の際に申し出てください。

Q

専門看護師の受験資格が得られる領域はありますか？

A



本研究科（博士前期課程）では、専門看護師をめざしておられる方に対して、「看護学課題研究・高度実践領域」を開設しています。

現在、次の2分野があり、専門看護師38単位教育課程に対応しています。

- ・ 急性・重症患者看護
- ・ がん看護

Q

大学院修了後の進路にはどのようなものがありますか？

A



看護師・保健師・助産師等として臨床現場において、リーダーや教育担当（継続教育・看護基礎教育）としての活躍が期待されます。

あるいは、大学などの教育機関に就職し、看護学教育に携わりながら研究活動を続けることもできます。

Q

受験に向けてどのような勉強をすればよいですか？

A



博士前期課程の入学試験では看護大学卒業程度の知識が求められます。希望する分野の基本的な知識や近年のトピックス等について準備されると良いと思われれます。また入学後取り組みたい研究についても、自分なりの疑問や課題をもっていることが望ましいです。

前期・後期課程の英語に関しては、長文の読解に取り組まれると良いです。辞書を持ち込むことが可能です。

※両課程とも電子辞書不可

看護学研究科

OPEN
CAMPUS

例年6月・10月に実施しております
少しでも興味のある方は、
ぜひご参加ください！

看護学研究科 オープンキャンパス

